

東部建設事務所三原支所管内における平成30年7月豪雨災害の状況について

(平成30年11月9日作成)

1 気象状況【7月5日(木)～7月8日(日)】

●降雨量

地区	観測所	60分最大雨量	24時間最大雨量	累加雨量
三原市	三原支所	32.0mm	270.0mm	425.0mm
	本郷	55.5mm	292.0mm	472.0mm
尾道市	生口島	36.5mm	240.5mm	385.0mm
世羅町	賀茂	39.0mm	268.0mm	424.0mm
管内観測所35か所		全観測所で24時間雨量200mm以上 17観測所で累加雨量400mm以上		

●河川水位

地区	河川名・観測所	氾濫危険水位	観測水位
三原市	沼田川・船木	4.70m	7.19m
	沼田川・七宝	4.65m	5.67m
尾道市	藤井川・柳井橋	1.85m	3.25m
世羅町	芦田川・甲山	2.65m	3.59m
管内観測所14か所		全観測所で氾濫危険水位を超過	

2 被災状況(県管理施設)

道路通行止め:41路線89か所(一時、管理路線62路線の2/3が通行止め)

●道路啓開情報をホームページに掲載

(→現在は7路線が通行止め)



通行可能区間を緊急掲載(7月9日)



県道三原東城線の(恵下谷)の迂回路及び啓開見込みを掲載(7月17日～)

(道路の被災状況)



国道432号(三原市大和町)



県道瀬野川福富本郷線(三原市本郷町)



県道府中松永線(尾道市原田町)

河川堤防決壊:9河川12箇所(一定規模以上の破堤箇所, 7月中に応急復旧完了)
(河川の被災状況)



菅川(三原市本郷町)



仏通寺川(三原市本郷町)



芦田川(世羅町賀茂)

3 災害復旧事業箇所数と被災金額(11月9日時点)

地区	上段:箇所数 下段:被災金額	施設毎の内訳			
		河川	砂防設備	道路	下水道
三原市	241か所	140か所	54か所	43か所	4か所
	4,910百万円	2,669百万円	916百万円	686百万円	640百万円
尾道市	185か所	109か所	31か所	45か所	—
	2,229百万円	964百万円	511百万円	754百万円	—
世羅町	50か所	44か所	2か所	4か所	—
	1,211百万円	1,195百万円	7百万円	10百万円	—
合計	476か所	293か所	87か所	92か所	4か所
	8,351百万円	4,827百万円	1,434百万円	1,450百万円	640百万円

※上表は県工事分、箇所数・金額は災害査定等により変更となる場合があります。

●災害関連緊急砂防事業等について

土石流などにより甚大な被害が発生した箇所について緊急的に砂防事業等を実施します。現時点で管内7か所において国の事業採択を受けており、順次、砂防ダム等の工事に着手します。実施箇所は砂防課・土砂法担当ホームページで情報発信しています。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/100/201807gouusaikansaitaku.html>